

【なんか、なんかなあ】



今、児童会の企画で、写真のように毎朝、クイズが昇降口に貼られています。このクイズではっとしたものがあって A 先生が教えてくれました。

クイズの問題は「**大人になると小さくなるものはなあに**」というものでした。

この問題の答えが分からずさまよいながら高学年の子どもたちに訊きまくっていた A 先生。

A 先生 「今日のクイズの答えわかった？」

4年生 B くん 「夢だよ、夢」

A 先生 「えっ、そうなの？」

4年生 B くん 「だって、そうでしょ。大人になったら夢は小さくなるでしょ」

A 先生の話を書いてみると、5 年生にも同様の答えを言った子どもがいたそうです。このように思ったのは一人ではないのです(+o+)

このエピソードをきいて

「いやあ、やばいなあ。大人になると夢は小さくすると子どもたちは思っているのかあ」やるせなさをちょっぴり感じてしまいました。

しかし、待てよ。果たして、今、大人の私の夢は何か……。そもそも夢があるのか???ズバッと、子どもたちに、**何もかも見透かされている**。そんな気持ちになりました。

みなさんに夢はありますか？ そして、その夢はどんな大きさですか？

(ちなみに、クイズの答えは「洋服」でした)



この写真、なんだかわかりますか？
ずばり、下駄箱に入れられている石です。
少し前から、なにやら金づちでトントンやったり、足で一生懸命石を掘り出そうとしたりしている姿をみかけていたのですが……。

下駄箱に入れておきますかあ。

あまりにも、私の想像を超えてきたので、思わず写真を撮ってしまいました。

この石。おわकारの通り、かなりの大きさです。そして、彼らにとって、かなりなお宝です。